

## 「地域の力を学校へ」推進事業の実践例（平成24年度実施分）



### テーマ

Theme

「交通安全教室」

### 学校・園名

School name

米原市立山東小学校  
(全学年児童)

### 講師等

Lecturer etc.

一般社団法人日本自動車連盟  
滋賀支部

### 実施日

Date

平成24年5月11日

### 教科等

Subject etc.

特別活動(学校行事)

### 授業

Class

実際の車や自転車を使い、車は急に止まれないこと、飛び出しが大変危険であることなどを自分たちの目で確認しました。車の運転手が「赤信号だ」と認識してブレーキをかけるまでには、たとえすぐに反応しても1秒以上かかり、すぐに止まれません。ブレーキをかけてから止まるまでの距離を学年毎に推測しながら、実際に止まるのは何メートルも先になるという危険を知りました。また、運転席に先生が座り、車のまわりには運転手からは見えない場所(死角)があることを、代表の子どもたちが死角ゾーンに入って確認しながら学びました。



### 感想

Impression

#### 児童より Impression from Children

- 自動車のまわりで、遊ばないようにしたいです。
- 自動車がブレーキをかけても止まるのには時間がかかるんだなと思いました。
- 人形が車にはねられるのがこわかったです。
- 自転車でのとび出しをしないようにしたいです。
- 左と右とよく見て、道路を渡ろうと思います。

#### 学校より Impression from school

小雨で風も強い中、熱心に御指導いただき、ありがたく思っています。実験や体験を通して、車はすぐには止まれないことや、車にはたくさんの死角があることをそれぞれの学年に応じて理解できたと思います。

日頃から、安全に関わる啓発活動を行っておられるJAFによる交通安全教室は、たいへん児童にとっても効果的であると感じました。事前に指導内容のポイントについて打ち合わせができたこともよかったです。

#### 講師より Impression from lecturer

「歩行者・自転車の正しい横断方法」「クルマの死角」については、全学年、内容について理解して頂いたようです。高学年は「クルマの空走距離や制動距離」「自転車の停止距離と空走距離」について深く理解できた様子でした。

小学校のご担当の先生には、打ち合わせから当日の準備に至るまでご協力頂きました。途中、小雨が降り、風が強くなり天気にはあまり恵まれませんでしたが、無事終了出来ました。

- 児童のみなさんへ…クルマは危険という意識を持ち、交通ルールをしっかり守って事故にあわないようにしましょう。